



春日部市立桜川小学校

学校だより

1月号 平成30年1月9日発行

春日部市大倉496-1 TEL746-6238 児童数674名(1/9現在)

桜川小HP <http://www.sakuragawa.av-center.kasukabe.saitama.jp>

学校教育目標

- 進んで学ぶ子(かしこく)
 - 思いやりのある子(やさしく)
 - 体をきたえよく働く子(たくましく)
- ～地域と共に歩む
笑顔あふれる活力ある学校～

←桜っ子日記、毎日更新中！

あけましておめでとうございます

中島 剛

年末には初雪も見られるなど、寒い日が続きました。新年を迎え、校舎の屋上から初日の出を見ると、厳かな雰囲気の中で今年も頑張ろうという思いが強くなりました。

皆様にとりましても、桜川小学校にとりましても本年が最良の年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

さて、「1年の計は元旦にあり」という言葉もあるように、私達は新年に当たって目標を掲げます。目標の立て方には、短期的なものや長期的なものがあります。比較的短期間で達成可能な到達点を定めるのが前者で、それに対して、実現できるかどうかすぐには判断できないような長期的な見通しにたった目標を掲げるのが後者です。目標というより『夢』といった方がいいかもしれません。どちらの目標にしても、自分がどう取り組んでいくかが大切になります。そして自分の事だけでなく、周りの人々との調和を大切に自分ができることを最大限に取り組んでほしいと願っています。

新春の箱根駅伝で青山学院大学が四連覇を果たしました。青山学院大学陸上部の名物監督でもある原晋監督は、アイデアマンとしていろいろな取り組みをされています。毎年の箱根駅伝の作戦名を考えたり(今年は個の力をまとめて調和させる「ハーモニー大作戦」だったそうです)、練習や記録をデータ化して頑張るべきものは何かということを確認したり、練習メニューや目標管理ミーティングなどをシステム化したりして、一人一人の力を伸ばしています。その原監督が学生をスカウトする際に、タイムよりも青学らしさを重要にしています。青学らしさとは、身長体重とか十項目ほど質問し、答えが理路整然としていて、とんちが利いていることだそうです。また入学後も輪番制で1分間スピーチをさせて、自己表現する力を養い続けるそうです。つまり、会話や言葉を大切にしています。

桜っ子にも、自分の思いを人に伝えたり、人の思いを聞いたりしながら、新年の抱負や目標を達成するための方策をよりよいものにしていけるようにしていきたいと考えています。

3学期は今年度のもとの時期でもあり、新しい年への羽ばたきの学期でもあります。一人一人がよさを出し合い、人とかがわり合い、学び合う桜っ子を育てよう、職員が一丸となって取り組んでいきます。今年も地域や保護者の皆様方のご支援・ご協力をお願いいたします。



校舎から見た初日の出

1月の生活目標

言葉づかいに気をつけよう

校内持久走大会

時折、冷たい雨がばらつく中での実施となってしまいましたが、子どもたちは自分の目標に向けて黙々と走り抜き、最後まで頑張りました。

応援にきてくださった皆様、ありがとうございました。三学期の体力づくりは、なわとびをがんばりましょう。



薬物乱用防止教室



春日部警察署と少年指導員の方々の協力をいただき、6年生にむけた薬物乱用防止教室がこなわれました。薬物のおそろしさや、薬物乱用の入口になるお酒やたばこの害について解説していただきました。

薬物をすすめられた時のロールプレイも行いました。

読み聞かせボランティアクリスマス会

毎年子どもたちが楽しみにしている読み聞かせボランティアの皆様によるクリスマス会がこなわれ、はてなランドにたくさんのお客さんが集まりました。

「てぶくろ」のお話をクリスマス風にアレンジして、ペープサートを交えながら、楽しく紹介していただきました。とても楽しい一時を過ごすことができました。

